

札幌市（日本）とノボシビルスク市（ロシア）の 姉妹都市関係促進に関する宣言

1990年6月、札幌市とノボシビルスク市は、日露両国間の包括的な協力の発展、友好と相互理解の深化を祈念し、姉妹都市提携を締結した。以来、30年にわたり、文化、スポーツ、青少年施策、さらには語学学習など幅広い分野における活発な交流を通し、友好を深め、信頼関係を築いてきた。近年においては、経済、科学及び技術といった分野での協力も活発に行われている。

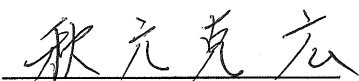
札幌市長とノボシビルスク市長は、30年にわたる姉妹都市関係の成果を高く評価し、この友好かつ実りある協力関係をさらに強固なものにするため、以下の項目について同意し、宣言文に署名する。

1. 私たちは、札幌とノボシビルスクの姉妹都市関係をさらに発展させることが、両市民の利益に資するものであると確信し、今後とも、市民のために包括的な交流をより一層推進する。
2. 私たちは、両市の特性を生かしながら効果的なまちづくりを進めるよう努めるとともに、姉妹都市提携に関する盟約の精神に基づき、経済、科学、文化、スポーツ、青少年交流など幅広い分野における協力発展を目指す取組を支援する。
3. 私たちは、両市の類似性を踏まえ、共通する経済の課題解決に有益な情報交換や技術交換を行うなど、相互に協力する。

この宣言文は、調印の時から効力を発し、新たな宣言文に調印しない限り、効力を有するものとする。本文は日本語及びロシア語で作成され、双方は同等の効力を持つものとする。

2021年12月16日

日本国 札幌市長
秋元 克広



ロシア連邦 ノボシビルスク市長
ローコチ・アナトーリー

